

東京スタイル

「トウキョウ・スタイルリスト・ザ・ワン・エディション」秋冬

アスレジヤー軸に ミックスコーディネート提案

東京スタイルは、ECを主力に販売するレディースブランド「トウキョウ・スタイルリスト・ザ・ワン・エディション」の17～18年秋冬向けで、アスレジャーを軸にしたミックスコーディネートを打ち出す。尾島産地図の、国産ヒンテージデニムパンツの商品企画も充実する。

同ブランドは、ナイロンパンツ（ストレッチドライショートパンツの組み合わせや、バックシャンキャミソールを生かしたセクシーでスポーティーなコーディネート）を提案する。トレンドを加味したベーシックなアイテムのレギュラーラインと、デイリーに着られるスポーツウェアのアスレジャーラインで構成。ブランドディレクターに起用するスタイルリストの小山田早苗氏が薦める「コーディネート提案もウェブ上で行い、マーケットでのブランドの浸透を目指す。今秋冬向けで「コーディネート提案の7割程度をアスレジャー」とミックスで提案する。「当ブランドのECサイトへの集客に向けた検索キーワードとして、アスレジャー」が非常に多く



JR新宿駅新南口のニュウマンに
期間限定で出店

（北川民夫）

商品企画とコーディネート提案を強化する考え方だ。アウターワークで1万8000～3万6000円、レギンス1万円など。

トウキョウ・スタイルリスト・ザ・ワン・エディションは8月の月にかけて3タイプの国産ビンテージデニムパンツを投入している。12枚のビンテージストレッチデニムを使用したボーダーフレンチタイプのパンツ（1万8000円）は、手作業で色を落とすことでセンターラインを境にカラートーンに濃淡をつける。クラシックダメージデニム（1万800円）は、ランダムカットした後に洗いをかけおしゃれ度をアップ。ソフトストレッチデニム

ム（1万6000円）は心地良い着用感とともに、立体的なラスト加工を施することで脚長効果を發揮する。現在、自社サイトのEC販売を中心にしているが「今後は3、4店の常設店を構えることで消費者との接点を増やし、EC販売の拡大につなげる」考え。